

町内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介しますコーナーがグループライフ(仲間との生活)です。

## Group Life 子育てはたくさんの笑顔とたくさんの手で ～「つなぐ・つながる」をめざして～

NPO法人ふじみ子育てネットワーク ☎62-5505

### 子育てひろばAiAiイベント「いっしょに防災」

子育てひろばAiAiでは、9月1日(日)防災の日に、乳幼児子育て家庭の皆さんと防災減災を考えるイベント「いっしょに防災」を開催します。

小さな子どもがいる家庭は、一般的な防災減災対策では不十分です。たとえば、子どもと家で過ごしているときに大地震が起こり命は助かったとしても、父親が仕事で自宅にいないければ、母親は小さな子どもを連れて避難しなければなりません。子どもが2人3人と多くなればなるほど、また子どもの年齢が小さければ小さいほど母親一人では大変です。そのための準備が必要です。

では、いざという時のために必要なのは何かと言うと、まずは自助、という意識です。自分と子どもの命は自分で守る、と考えるところから、防災減災への準備は始まります。乳幼児子育て家庭のみなさんが、その準備に取りかかりやすいよう、イベントでは、非常食の試食や購入の斡旋、非常時持ち出し品の展示、非常時に役立つアウトドアグッズの使い方講習会、などなどを企画中です。ぜひご来場ください。

さらに大切なのが人とのつながりです。子育て家庭が地域から孤立してしまわないためにも、AiAiは平素から家庭と家庭、地域と家庭のつなげ役を果たしています。



▲非常食の試食会。味も調理法も満足の非常食がたくさん。



▲水を使わないおやつづくり。ホットケーキ生地はビニールでしぼり、お皿は折り紙で作ってラップをかけて使います。



▲アウトドア用品が非常時にいかに役立つかのお話を専門の講師に伺います。

## Group Life さわやかな朝、健やかな心 ～ハッピースマイルウォーキング!～

### 保健補導員会連合会

7月17日、富士見町保健補導員会連合会では「ラジオ体操を活用したウォーキング」と題して運動教室を開催しました。今年はウォーキングインストラクターの進藤先生を迎え、ラジオ体操を交えたウォーキングを行います。

とちの木区では一足先に、地区運動教室が開催されました。爽やかな朝の時間、みんなで体を動かして気持ちのいい汗をかきました。今回の連合会を皮切りに11地区で運動教室が開催されます。お子さんからお年寄りまで楽しめる内容ですので、開催地区のみなさん、たくさんのご参加をお待ちしています。



### 【8月地区運動教室】

期 日	時 間	地 区	場 所
8月 3日(土)	午前6:30～ 8:00	桜ヶ丘	桜ヶ丘公民館
8月 4日(日)	午前8:00～10:00	大 平	大平公民館
8月30日(金)	午後7:00～ 9:00	富士見	町民センター 2階会議室

## Group life スポーツや自然に触れて輝く自分を発見

富士見町地域スポーツクラブ

問 海洋センター内 ☎62-6126 町民センター ☎62-2400

小学生のための苦手・つまずき克服教室

もう スポーツにがて! なんて言わないぞ!! ~ちょっとした「コツ」さえつかめば何でも楽しくなる~

第3回 9月14日(土) 再び「走り」に挑戦

第4回 10月 5日(土) 前転・後転・側転等完全制覇

第5回 11月10日(日) 苦手・つまずき種目総復習

※いずれも 【会場】町民センター体育館 【時間】午前10時~11時(低学年対象)・午前11時~正午(高学年対象) 【指導】松本大学 人間健康学部 スポーツ健康学科 田邊愛子先生と松本大学の皆さん 【参加費】クラブ会員:1家族300円 会員外:1家族500円(兄弟2コース参加同額) ☆親子で参加してね。ゲームもあるよ☆



(日本郵政 年賀寄付金助成事業)

### アウトドアのエキスパートめざして(初級編) ~自然の中へとびだそう~

第3回 8月18日(日) 地図・シルバーコンパスの使い方、ハイキング体験

第4回 9月29日(日) 屋外ゲーム、怪我等救急時対応、お楽しみプロ

第5回 10月27日(日) 終了記念 日帰りディキャンプ

(日時・内容は天候などにより変更になることがあります。また全5回の参加が基本ですが、その都度の参加可能です)

※いずれも 【会場】多摩市立八ヶ岳少年自然の家 【時間】午前9時:多摩市

立八ヶ岳少年自然の家集合、午後4時:解散予定 【指導】富士見ボーイスカウト第1団 雨宮輝夫氏 他

【参加費】8・9月は、大人子ども問わず1人 300円 7・10月は、昼食材料費を含め1人 800円

(長野県労働金庫 NPO・ボランティア団体助成事業)



▲第1回 6月23日(日)の様子

## Group life 富士見町発! 花の有効活用プロジェクトを全国に

### "お花bankプロジェクト"

こんにちは。富士見町の素敵な人や団体・お店・活動を「富士見町の宝」として多くの人に知っていただこうと活動する「おらほ一富士見」です。

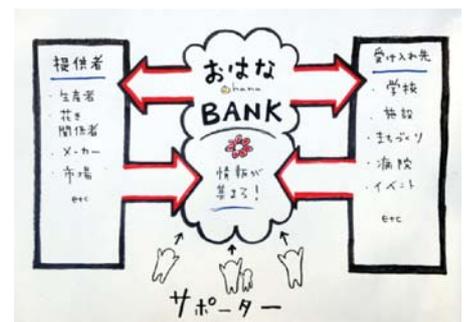
今回ご紹介するのは、富士見町に住みながらオーガニックフラワーの生産と販売をされている町田裕樹さんが立ち上げた、その名も“お花bankプロジェクト”。町田さんが花の苗の生産販売に携わる中で気になっていたのが、生産過程で出てしまう規格外や余ってしまう花の苗だったそうです。花は、年間3~5%が、規格外や市場で値段が付かず捨てられてしまうとのこと。規格外とはいえ、(見た目は少し悪いかもしれませんが)植え替えれば問題なく育つもばかり。

そこで町田さんは、これまで捨てられてしまっていた花の苗を生産者から受け取り、学校や病院の植栽やまちづくりに活かしてもらおうと、“お花bankプロジェクト”をスタートさせました。「花の生産が盛んな富士見町・八ヶ岳南山麓だからこそ、ムダになる花を減らす取り組みも一緒に進めたい。特に地元では、街にも道沿いにも花があふれるようにしたい」という思いもあるそうです。

この“お花bankプロジェクト”は、長野県のテレビ局や関東圏で放送されているFM放送に取り上げられるなど、次第にその輪が広がり始めています。現在、花の受け入れ先や、協力してくれるサポーターを募集しているとのこと。

富士見町から立ち上がった「花が人と人をつなげるコミュニケーション」となる素敵な活動が、日本全国、そして世界に広がっていったら素敵ですね! お花bankプロジェクトの詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.atrxia.jp>



▲お花bankは、花が人と人をつなげるプロジェクトです。



▲これまで捨てられていた花を、学校や病院などにお届けします。